

神武天皇のふるさとをめぐる旅

満願

神たび

三十三社



浦安の舞

神たび満願証明書付



この「満願三十三社神たび」は、日向神話研究会が令和2年に発行した「日向神話の本舞台<宮崎県北編>」に続く第2弾として、延岡観光協会を事務局とする実行委員会が作成したものです。



ようこそ日向神話の本舞台へ

満願三十三社神たび実行委員会・協力団体

- 一般社団法人 高千穂町観光協会
高千穂町大字三田井809-1 ☎0982-73-1213
- 一般社団法人 延岡観光協会
延岡市幸町2丁目125 ココレッタ延岡 2F ☎0982-29-2155
- 一般社団法人 日向市観光協会
日向市原町1-2-1-101(コルセ・カレ1階) ☎0982-55-0235
- 特定非営利活動法人 ごかせ観光協会
五ヶ瀬町大字三ヶ所98-1 ☎0982-82-1200
- 一般社団法人 日之影町観光協会
日之影町大字七折8705-12 ☎0982-78-1021
- 一般社団法人 門川町観光協会
門川町門川尾末9246-2 門川駅内 ☎0982-57-4110
- スピリチュアルひむか観光協議会
- 日向神話研究会・記紀編纂1300年延岡実行委員会・ワンズクラブ

写真協力:柳田米敏

事務局:(一社)延岡観光協会 ☎0982-29-2155

いざ、日向神話の本舞台へ
— 宮崎県北編 —

TAKE FREE

はじめに

宮崎県は「神話のふるさと」です。
ニギノミコトの天孫降臨や
天皇家の初代神武天皇がお生まれ、
お育ちになった貴重な聖地です。
県内には神話(高天原神話・出雲神話・日向神話)に
登場する神々を祀る神社が数多くあり、
いにしえから人々の祈りの場として
畏敬の念を持って守られてきました。
このたび宮崎県北に鎮座する神社の中から
「日向神話」に登場する神々や
神武天皇ゆかりの神社三十三社を巡る
「満願神たび」を案内することといたしました。
是非、あなたの思いや、
わたしの願いを叶えるために
神々と語る神話の世界に
タイムスリップしてみませんか。
きつと、あなたもわたしも
新しい世界を感じ、幸せな運命が
ひらかれることでしょう。
いざ、『神武天皇のふるさと』
日向神話の本舞台へGO!



〈日向市〉
お舟出の地(美々津)の
神武天皇「おきよ丸」像

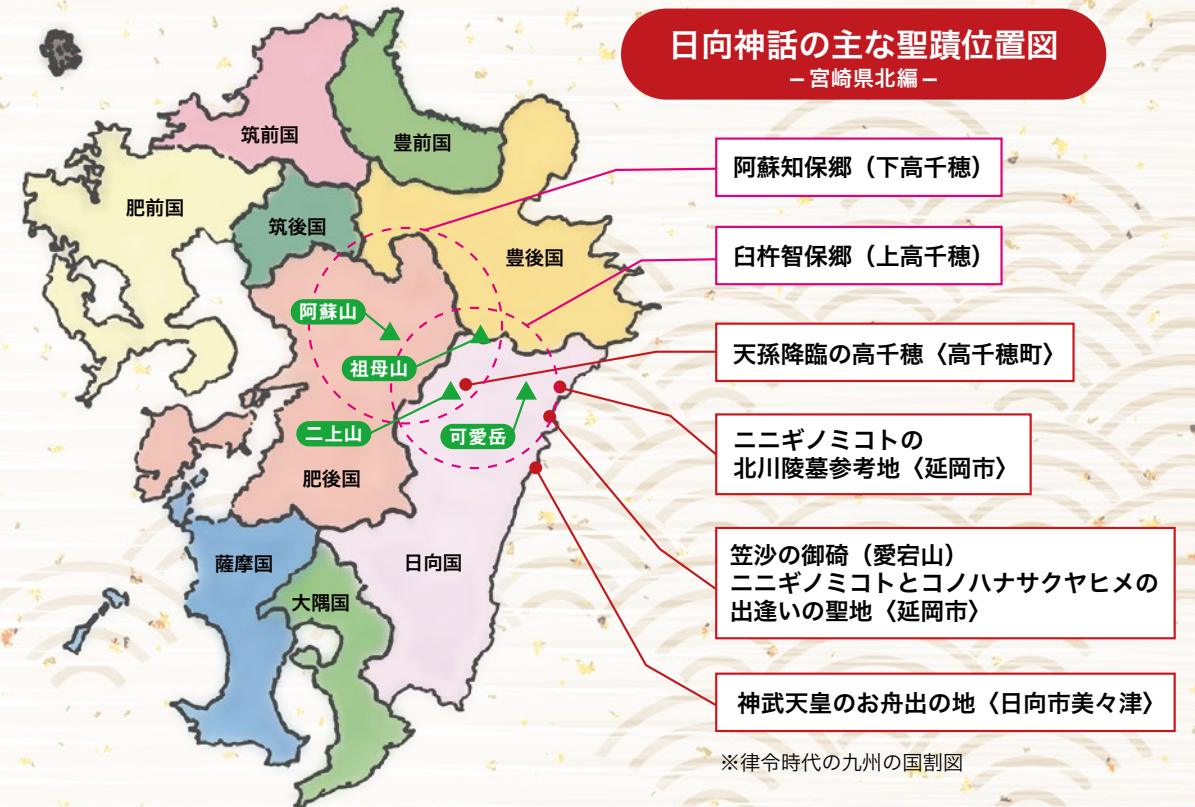


〈延岡市〉
笠沙の御碕の
ニギノミコトとコノハナサクヤヒメ像



〈高千穂町〉
国見ヶ丘のニギノミコト
天孫降臨像

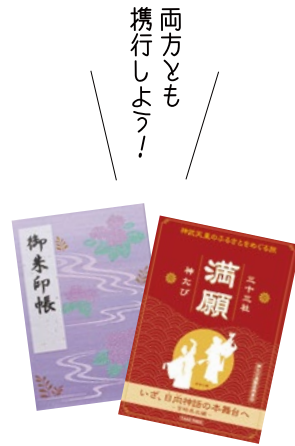
日向神話の主な聖蹟位置図
- 宮崎県北編 -



※律令時代の九州の国割図

この冊子の使い方

1 この冊子と
御朱印帳を準備する。



両方とも
携行しよう!

2 御朱印をいただく前に
参拝する。



心をこめて参拝を!

3 参拝日をおこの冊子に記録し、
希望者は御朱印をいただく。

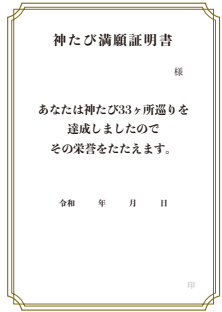


御朱印をいただける神社は
10ページからの
神社紹介に右の御朱印
マークを掲載しています。
参拝日は各神社にある
下のような記入スペースに
書き込みます。

参拝日	年	月	日
-----	---	---	---

4 33社全ての
参拝を完了する。

5 裏表紙に掲載された観光協会
を訪問し「神たび満願証明書」を
発行していただく。



神たび満願証明書は
81ページに掲載しています。

6 希望者は左記の神社で
満願記念の御祓を
していただく。
※予約が必要
初穂料は各自準備してください。

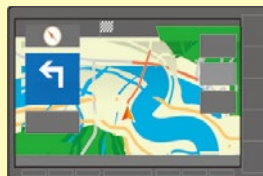


高千穂神社 (高千穂町)
詳細はP11に掲載



今山八幡宮 (延岡市)
詳細はP18に掲載

各神社へのアクセス



各神社へカーナビやスマートフォンのマップを利用して移動する場合、
神社名が登録されていない神社があります。その場合は各神社の
紹介ページに記載された住所を入力し目的地を検索してください。

「日向神話」神たび三十三社巡りMAP

エリアカラー凡例

高千穂

五ヶ瀬

日之影

延岡

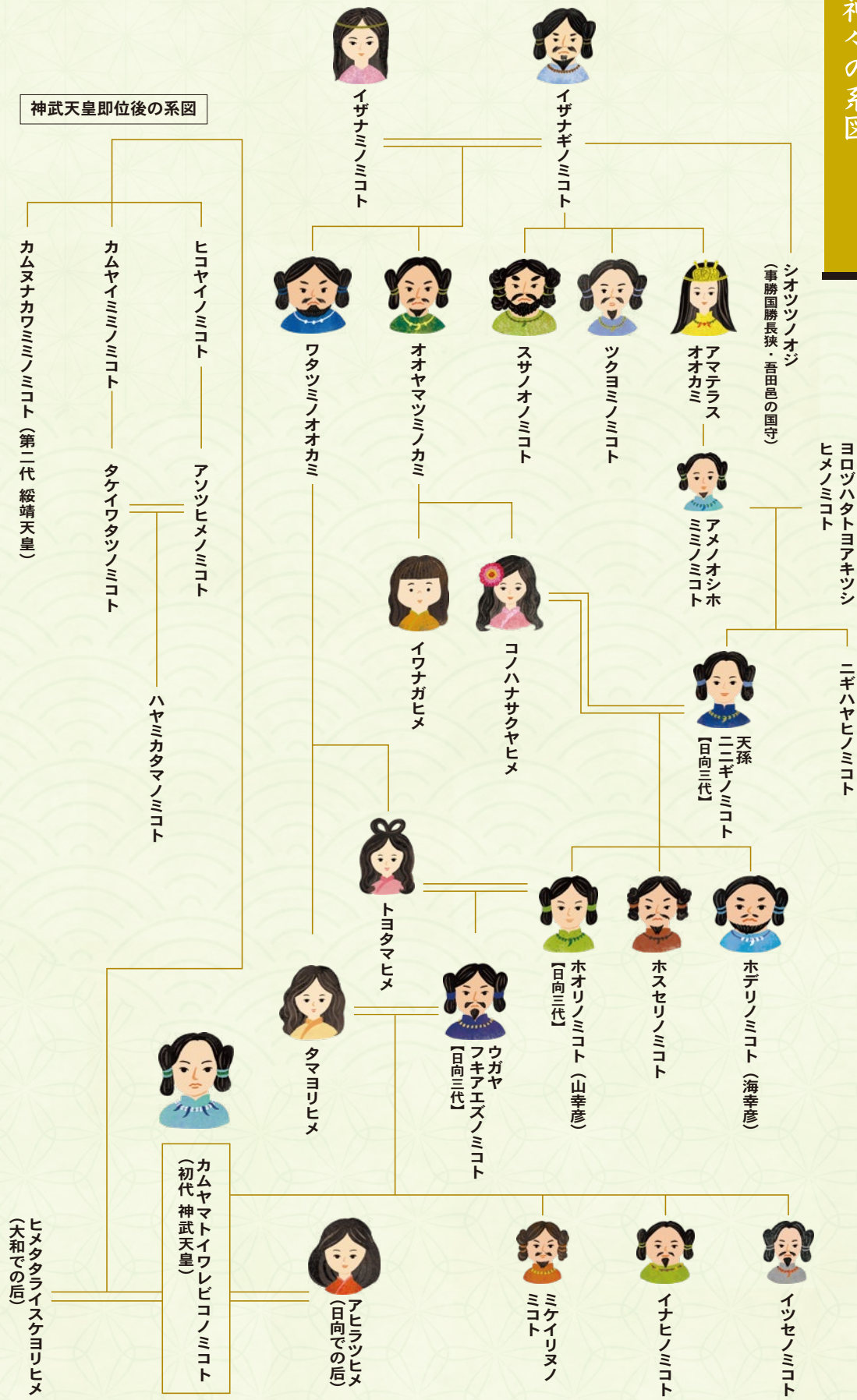
門川

日向

熊本



日向神話の本舞台—宮崎県北編—



日向神話「日向神話」神たびの舞台

宮崎県北はニギノミコトの天孫降臨や天皇家の初代神武天皇が生まれ育つたと伝わる貴重な「日向神話」の聖地です。その聖地を神話の舞台に分けてご紹介します。



天孫降臨の舞台

登場神
アマテラスオオカミ ニギノミコト アモノコヤネノミコト
アマタシツオオクメノミコト アメノウズメノミコト サルタヒコノカミ

- 高千穂
- 五ヶ瀬
- 日之影
- 延岡
- 日向



国見ヶ丘の雲海 (高千穂町)

アマテラスオオカミから地上を治めるよう命じられたニギノミコトは神々を従えサルタヒコノカミの案内で日向の高千穂の「くしふるたけ」に天降りされました。「二上峯」などの説もあります。



国見ヶ丘の天孫降臨像 (高千穂町)



二上山 (高千穂町・五ヶ瀬町)

この舞台に登場する神様ゆかりの神社

① 櫛觸神社	10
② 高千穂神社	11
③ 天岩戸神社	12
④ 二上神社	12
⑤ 荒立神社	13
⑪ 三ヶ所神社	16
⑬ 岩井川神社	17
⑭ 早日渡神社	17
⑯ 春日神社	19
⑰ 安賀多神社	20
⑳ 櫛津神社	21
㉑ 可愛神社	22
㉒ 大御神社	26
㉓ 大御神社 (細島)	27

※神社番号は冊子掲載順・数字は掲載ページ



美々津 七ツバエ (日向市)

この舞台に登場する神様ゆかりの神社

⑧ 下野八幡神社	14
⑫ 祇園神社	16
⑮ 今山八幡宮	18
⑳ 櫛津神社	21
㉕ 立磐神社	25
㉖ 大御神社	26
㉗ 御鉾神社	27
㉘ 大御神社(細島)	27

神武天皇と兄弟たちは
天下を治めるため
東に向かうことを決意します。
日向の高千穂を出発し、
美々津からお舟出します。
そして、大和を平定後、
都をひらき初代天皇として
即位されました。



登場神 神武天皇
イツセノミコト
タマヨリヒメ

高千穂
延岡
日向
五ヶ瀬

神武天皇東征お舟出の舞台



愛宕山からの眺め (延岡市)

この舞台に登場する神様ゆかりの神社

① 櫛觸神社	10
② 高千穂神社	11
⑤ 荒立神社	13
⑮ 今山八幡宮	18
⑯ 春日神社	19
⑲ 小山神社	21
㉑ 可愛神社	22
㉒ 天神社	23
㉓ 門川神社	24
㉔ 安之神社	24

ニギノミコトは笠沙の御碕(愛宕山)でコノハナサクヤヒメと出逢い、
一目ぼれして結婚を申し込みました。神様の初めてのプロポーズです。
父のオオヤマツミノカミの許しを得て、二人は結婚しました。
しかし、姉のイワナガヒメとの結婚は断つたため、ニギノミコトや
子どもたちに寿命ができました。
ニギノミコトを案内してきたサルタヒコノカミは、
アメノウズメノミコトと結婚し、
伊勢の狭長田の五十鈴川の上(日向市)に到りました。



登場神 ニギノミコト
オオヤマツミノカミ
アメノウズメノミコト
サルタヒコノカミ

出逢いの舞台

高千穂
延岡
門川
日向



棚田の風景 (高千穂町)

この舞台に登場する神様ゆかりの神社

② 高千穂神社	11
⑨ 秋元神社	15
⑩ 中畑神社	15
㉑ 阿蘇神社	28
⑳ 国造神社	29
㉓ 上色見熊野座神社	29
㉔ 幣立神社	30
㉘ 草部吉見神社	30

神武天皇は東征後、ふるさとの
白杵智保郷や阿蘇知保郷
(今の高千穂町から阿蘇地方一帯)に
兄や子そして孫たちを
勅命により帰郷させ、
新たな国づくりを進めさせました。
この地は「神武天皇のふるさと」
そして「天孫降臨の高千穂」なのです。



登場神 ミケイリヌノミコト
タケイワタツノミコト
ヒコヤイノミコト
ハヤミカタマノミコト

高千穂
熊本

神武天皇東征後の舞台



ホオリノミコト像 (延岡市)

この舞台に登場する神様ゆかりの神社

② 高千穂神社	11
③ 天岩戸神社	12
⑥ 熊野鳴滝神社	13
⑦ 祖母嶽神社	14
⑱ 行藤神社	20
㉒ 天神社	23

ニギノミコトとコノハナサクヤヒメは結婚し、
海幸彦と山幸彦(ホオリノミコト)の兄弟が誕生しました。
寿命ができたニギノ
ミコトはその後、崩御し
可愛山陵に葬られました。
山幸彦はトヨタマヒメと
結婚し、ニギノミコトの
後継者となりました。



神さん山 (延岡市)



登場神 ホオリノミコト (山幸彦)
トヨタマヒメ

山幸彦の舞台

高千穂
延岡



〒高千穂町大字三田井1037 ☎0982-72-2413

参拝日 年 月 日

2 たかちほ
高千穂神社

●御祭神 ニニギノミコト ホオリノミコト
ミケイリヌノミコト ほか13柱

記紀神話の高千穂宮

記紀神話に記された「高千穂宮」の名跡を継ぐ神社で、続日本後紀(843)、日本三代実録(858)には、天孫の日向御三代を祭祀する高千穂皇神社として記されています。後に、神武天皇の兄神・ミケイリヌノミコトほか十柱が合祀され、十柱大明神の神名となりました。現本殿は五間社流造で、国の重要有形文化財に指定されています。



〒高千穂町大字三田井713 ☎0982-72-2413 (高千穂神社)

参拝日 年 月 日

1 くしふる
榎觸神社

●御祭神 ニニギノミコト ほか4柱

天孫降臨の榎觸峯

天孫ニニギノミコトが降臨された「久土布流多氣(くしふるたけ)(日本書紀 榎觸峯)」に鎮座する神社です。古くは山そのものを神山として崇めていましたが、元禄7年(1694)に本殿が造営され、両袖周囲には昇龍・降龍をはじめ、支那二十四孝物語人物像が施されています。二十四孝は古代中国の親孝行に優れた24人の物語で、江戸期には寺子屋の教材、御伽草子等に用いられています。

道の駅 高千穂

周辺PickUP情報

巨大な神楽面モニュメントが目印です。物産館では地元の農産物や食材を使った加工品や工芸品が人気です。レストランでは豊富なメニューが揃っています。

高千穂町三田井 1296-5
☎0982-72-9123



鬼八退治の彫刻

本殿回廊の脇障子はミケイリヌノミコトが「鬼八」を退治したという伝説を表しています。

高千穂峡

周辺PickUP情報

約10万年前の阿蘇火山活動により噴出した火砕流が、五ヶ瀬川の浸食により出来た溪谷で、ボートから見上げる真名井の滝と柱状節理は迫力満点です。



高千穂の夜神楽

周辺PickUP情報

国指定無形民俗文化財で、高千穂地区の各集落で三十三番の神楽を奉納しています。高千穂神社神楽殿では、その中の代表的な神楽4番が公開されています。

夜神楽のお問合せは
一般社団法人 高千穂町観光協会
☎0982-73-1213



四皇子峯

周辺PickUP情報

イツセノミコト・イナヒノミコト・ミケイリヌノミコト・カムヤマトイワレビコノミコト(神武天皇)の四皇子がお生まれになった処と伝えられています。



天真名井

周辺PickUP情報

天孫降臨の時、アメノムラクモノミコトが天上の天真名井の水種を移された井川(いご)と伝えられており、樹齢1300年の櫻の根元から聖水が湧き出しています。



周辺PickUP情報

風土記・万葉の丘 高千穂碑

皇祖発祥の聖地顕彰碑として建立された石碑で、天孫降臨高千穂説話を記した日向国風土記逸文と万葉集の伴家持古歌が刻してあります。

周辺PickUP情報

高天原遥拝所

降臨された神々が天を懐かしみ、高天原を遥拝された処と伝えられています。



高千穂



〒高千穂町大字岩戸1073-1 ☎0982-74-8239 (8:30~17:00)

参拝日 年 月 日



あまのいわと 天岩戸神社

●御祭神 アマテラスオオカミほか7柱

天岩戸隠れの舞台

天岩戸神社西本宮はアマテラスオオカミがお隠れになった霊蹟天岩戸を斎い奉る神社で、拝殿背後の断崖中腹に天岩戸があり、御神体として直拝されています。昭和45年(1970)に対岸の氏社大明神を合社して、天岩戸神社西本宮・東本宮と改称されています。

周辺PickUP情報



天安河原宮
八百万の神々が集いて、天岩屋戸を開くご相談をされた処と伝えられ、窟一帯に積まれた祈願石が神秘的な雰囲気漂わせています。

周辺PickUP情報



永の内 八大龍王水神社
霊験あらたかな水神社として全国から多くの参拝者が訪れています。八大龍王の生息地と伝えられています。

芸能と縁結びに御利益
天孫降臨の道案内をされたサルタヒコノカミ。アメノウズメノミコトは降臨の後に、荒木で宮居を立て結婚されたと云われています。荒立神社周辺は、古くから「興呂木(こうろぎ)の里」と云われ、興栢(こうろぎ)氏の先祖神として祀られています。



あらたて 荒立神社

●御祭神 サルタヒコノカミ アメノウズメノミコト

芸能と縁結びに御利益



〒高千穂町大字三田井667 ☎0982-72-2368

参拝日 年 月 日



ふたがみ 二上神社

●御祭神 イザナギノミコト イザナミノミコト

神山二上山を祭祀する

日本書紀・日向国風土記逸文に記された天孫降臨の神山二上峯を祭祀する神社で、醍醐天皇の御代昌泰元年(898)に押方村と三ヶ所村に分社が建立されたと伝えられています。本殿には、祭神のイザナギノミコト・イザナミノミコトなどの彫刻が施されています。また、参道には可愛らしい猿の阿吽石灯籠があります。



〒高千穂町大字押方2375-1 ☎0982-83-1373

参拝日 年 月 日

周辺PickUP情報

二上山

男岳、女岳の二つの岳が一つになっていることから「二上山」と呼ばれる高千穂町と五ヶ瀬町にまたがる山です。



本殿の彫刻

周辺PickUP情報



二十躰王宮社
ニニギノミコトに伴って降臨した20神を祀っています。



くまのなるたき 熊野鳴瀧神社

●御祭神 ホオリノミコト ウガヤフキアエズノミコト カムヤマトイワレビコノミコトほか9柱

神武天皇と先祖神を祀る

古くは熊野本山十二社権現社と称し、その後上宮の熊野六社大権現鳴瀧宮を合祀しています。御祭神はホオリノミコトほか11柱です。参道に樹齢600年の国指定天然記念物「田原のイチヨウ」があります。



〒高千穂町河内32-2

参拝日 年 月 日

周辺PickUP情報



神社上宮の滝
一年を通じ、清水が流れ落ちる滝が絶景です。

周辺PickUP情報



旧田原村役場跡
昭和3年に竣工された和洋折衷二階建ての建造物です。



〒高千穂町大字向山字小藪6781

参拝日 年 月 日

神武天皇の孫が創建
修験道の霊山として知られる諸塚大白山の麓に鎮座し、古くは「太子大明神」と称されていました。諸塚山北側の中腹には禁足地「太子ヶ窟」があり、入ると暴風雨が吹き荒れると伝えられています。神武天皇の孫タケイワツノミコトが創建しました。

9 あきもと 秋元神社

●御祭神 クニノトコタチノミコトほか2柱

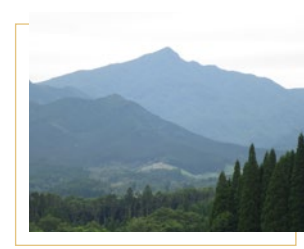
パワ―が宿る神社
拝殿が鬼門を向いていることからパワ―が宿ると云われています。



御神水
古くから御神水として信仰されている、深い山々を源とする湧き水です。



周辺PickUp情報
五ヶ所高原 三秀台
五ヶ所高原は、祖母・久住・阿蘇の三峰を眺望できることから、「三秀台」と名付けられています。



周辺PickUp情報
祖母山 (日本百名山)
神武天皇が東征中に暴風雨に襲われた際、山峯に向かって手を合わせると、祖母にあたるトヨタマヒメが現れ、海を鎮めたことから「祖母山」と名を改めたと云われています。標高1756m。

10 なかはた 中畑神社
●御祭神 タケイワツノミコト
神武天皇の孫を祀る
国見ヶ丘の麓に鎮座する阿蘇神社の外宮です。阿蘇神社の祭神・タケイワツノミコトが丘の上から祖父神・神武天皇の故郷高千穂を国見されたことから、この地を国見ヶ丘と呼ぶようになりました。現本殿は天保13年(1842)造営の三間社総檜彩色の流造で、向拝の二柱に昇龍・降龍が造作されています。



〒高千穂町大字押方中畑6417

参拝日 年 月 日



〒高千穂町下野569

参拝日 年 月 日

8 しもの はちまんだい 下野八幡大神社
●御祭神 タマヨリヒメほか4柱
神武天皇の母を祀る
建久3年(1192)、岩戸山裏村(現、上岩戸)の二嶽八幡を高千穂領主・高千穂太郎惟元が勧請したと云われています。境内には阿吽仁王石像をはじめ、那須大八郎が戦勝祈願したという「逆杉」や樹齢800年の国指定天然記念物「イチヨウ」「ケヤキ」等の巨木があります。神武天皇の母タマヨリヒメが祀られています。



周辺PickUp情報
国見ヶ丘の雲海
雲海の見頃は秋の早朝で、快晴無風の冷え込んだ日に見られます。まるで大海原を見るような風景です。

逆杉(さかさすぎ)
那須大八郎が勝利を祈願して杉の穂を逆さに挿したと伝えられています。



周辺PickUp情報
上野(かみの)神社
紀州熊野から勧請されたと伝えられ、「熊野神社」と称し、その後近隣の小社を合祀して「上野神社」と改称しました。神武天皇と先祖神を祀っています。本殿裏にカヤの木の古木があります。



〒日之影町岩井川2422-1

参拝日 年 月 日

13 いわいがわ
岩井川神社

●御祭神 オオヤマツミノカミほか4柱

ニニギノミコト滞在の地

ニニギノミコトが高千穂に降臨したのち、笠沙の御碕に向かう際この地(青木原・檍原)に留まったことから大日止と名付けられ、その後、大人(おおひと)と改めました。明治4年に付近の小社を合祀して岩井川神社となりました。

道の駅 青雲橋

周辺PickUP情報

日之影町のシンボル青雲橋のたもとにあり、地元の野菜、加工品が販売されています。レストランも充実しています。

日之影町七折 8705-12
☎0982-87-2491



大人神社

周辺PickUP情報

岩井川神社と同じく、ニニギノミコトがこの地に留まった事から「大人」と云われるようになりました。例大祭では、大人歌舞伎が奉納されます。



本殿の精巧な彫刻

男岳・女岳の二つの頂を持つ天孫降臨の二上山の山岳信仰を伝える古社で、山頂付近に奥宮があります。山が高く険しいため、里から祀ることができず、現在地に移転しました。本殿は文政元年(1818)に建立され三間流れ造りです。毎年9月の最終日曜日に例大祭で奉納される「荒踊」は国の重要無形民俗文化財に指定されています。

11 さんがしよ
三ヶ所神社

●御祭神 イザナギノミコト イザナミノミコト
ニニギノミコトほか2柱



〒五ヶ瀬町大字三ヶ所8736 ☎0982-82-1513

参拝日 年 月 日

周辺PickUP情報

三ヶ所神社 奥宮

二上山男岳の9合目の岸壁の下にあります。



本殿の彫刻

主要部分が1本のケヤキで作られた総樫作りで、竜、虎、唐獅子、麒麟、鳳凰、海馬などの精巧な彫刻が施されています。

14 はやひと
早日渡神社

●御祭神 ニギハヤヒノミコトほか14柱

天孫降臨伝承が伝わる

古歌に「カタムラノ、ハヤヒノミネニ、アマクダル、アマツカミノ、スメルコノサト」とあり、速日の峯から後に早日渡村に遷座したと伝えられています。速日の峯にはニニギノミコトもしくはニギハヤヒノミコトの降臨伝承があります。



〒延岡市北方町早日渡巳259 ☎0982-48-0721

参拝日 年 月 日



〒五ヶ瀬町鞍岡6066 ☎0982-83-2008

参拝日 年 月 日

12 ぎおん
祇園神社

●御祭神 イツセノミコトほか10柱

神武天皇の兄を祀る

第29代欽明天皇のとき、疫病や厄難消除の祈願守護神として創建されました。祇園社と称し、昭和10年に祇園神社と改称しました。拜殿には、不思議な光の写真が多数飾られています。神武天皇の兄、イツセノミコトほか祀られています。

道の駅北方よっちみろ屋

周辺PickUP情報

新鮮な地の特産品、郷土料理や様々な加工品などが豊富に揃っています。食事や休憩、買い物にどうぞ。

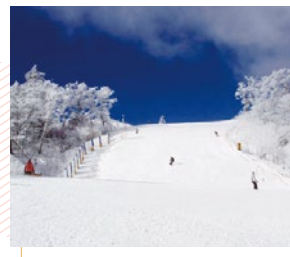
延岡市北方町早日渡巳 175-1
☎0982-48-0808



周辺PickUP情報

五ヶ瀬ハイランドスキー場

日本最南端の天然スキー場です。毎年多くのスキーヤー・スノーボーダーが訪れます。



周辺PickUP情報

四億年の雫 妙見神社

古くから「授乳の神水」と伝えられ、平成の名水百選にも選ばれています。





〒延岡市恒富町4丁目207 ☎0982-32-2520

参拝日 年 月 日

天孫降臨の随神を祀る
愛宕山(笠沙の御碕)の麓にある神社です。養老2年(718)に守護大神大納言惟資(これすけ)が社殿を建立し、春日大明神と名付け、歴代藩主から厚い尊崇を受けています。コノハナサクヤヒメが桜の化身であることに因み、大鳥居下の道路から愛宕山登山道は桜が植えられていて、春には満開の桜で彩られます。



16 かがが 春日神社

御祭神 アメノコヤネノミコト
タケミカツチノミコトほか7柱



〒延岡市山下町1丁目3875 ☎0982-21-4525

参拝日 年 月 日

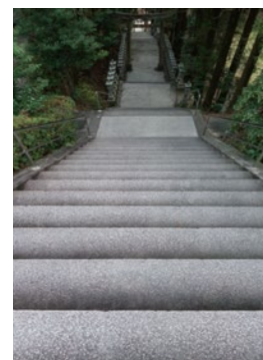


15 いまやま 今山八幡宮

御祭神 ホンダワケノミコト タマヨリヒメ
イワナガヒメ サルタヒコノカミほか10柱

延岡領内守護の神社

延岡の市街地を一望する今山の中腹に鎮座します。孝謙天皇の天平勝宝2年(750)、豊前国宇佐八幡宮を勧請しました。当山は「今盛んなる山」と云うことから、社号を「今山」と改め、「今山八幡宮」と称し、歴代領主の祈願領内守護の神社とされ繁栄しました。市内外から多くの参拝者が訪れる大社として尊崇を集めています。神武天皇の母タマヨリヒメが祀られています。



日本一の石段
参道の137段の階段は一段一本の御影石で作られており、他に類をみない「日本一石段」と云われています。



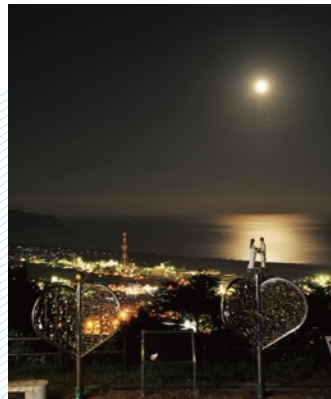
今山恵比寿神社

今山八幡宮の末社で博多、若松と並び「九州三大恵比寿神社」と云われています。毎年2月10日と11日には「十日えびす」が開催され、商売繁盛・航海安全を祈願する参拝者で賑わいます。



楠の御神木

御社殿両脇にそびえる御神木の楠は、樹齢850年以上で県の巨樹に指定されています。



周辺PickUp情報

愛宕山 笠沙の御碕公園 ~出逢いの聖地~

ニニギノミコトがコノハナサクヤヒメに出逢い、日本で初めてプロポーズした出逢いの聖地です。ニニギノミコト降臨の道案内をしたサルタヒコノカミの碑もあります。「日本夜景100選」「日本夜景遺産」「日本百名月」に認定されている観光名所でもあります。



周辺PickUp情報

愛宕神社

慶長年間に現在の城山から愛宕山(笠沙山)に移されました。

周辺PickUp情報

笠沙の御碕石碑(愛宕山)

昭和15年に皇紀2600年を祝い建立されました。



周辺PickUp情報

高さ日本一の弘法大師像

天保10年(1839)に流行った疫病を封じるために高野山金剛峰寺から弘法大師像を勧請し大師庵を建立しました。昭和32年には高さが17メートルで日本一の弘法大師の銅像が建立されました。



今山大師本堂



九州三大春祭「延岡大師祭」

周辺PickUp情報

徐福伝説

紀元前220年頃、秦の始皇帝の命を承けた徐福が、蓬莱山にあるという不老不死の薬草を求めて中国から渡海してきたと伝えられています。



周辺PickUp情報

極天さん(愛宕山山頂)

領主の有馬直純の妻で、徳川家康のひ孫でもある日向御前が、女人禁制を破って登山し奉納した鳥居の笠木が今も残っています。



周辺PickUp情報

千徳酒造

宮崎県で唯一の清酒専門蔵です。清流五ヶ瀬川の伏流水で醸し出す清酒は数々の賞に輝いています。延岡市大瀬町2-1-8 ☎0982-32-2024





〒延岡市古川町327

参拝日 年 月 日



●御祭神

アマテラスオオカミほか6柱

延岡往古の地名「アガタ」が残る

養老元年(717)今山の地に勧請され、神明宮と称しました。その後、兵火に遭い焼失しましたが、寛永元年(1624)に延岡領主有馬氏が現在の地に再興しました。県北唯一の神明造の本殿を有します。アマテラスオオカミが祀られています。

周辺PickUp情報

大貫(おおぬき)神社

社地は前方後円墳で、本殿は後円部に建てられています。大貫の旧名称は皇之城(おうのき)が転訛したと云われています。



延岡



●御祭神

ホオリノミコト オオヤマツミノカミほか24柱

行滕神社

ホオリノミコトを祀る

養老2年(718)に創建されました。奇妙な顔形の狛犬や、樹齢300年の夫婦杉、軒下の見事な彫刻など、象徴的なシンボルが多く存在します。中でも「鉄鰐口」は県の有形文化財に指定されています。



奇妙な顔形の狛犬 夫婦杉

周辺PickUp情報

行滕山・行滕の滝



標高829.9m、雄岳と雌岳間から流れ落ちる「矢筈の滝(高さ76.6m)」は「日本の滝100選」に選ばれています。また、「行滕(むかばき)」の名前は騎馬する時の、すね当てである行滕に形が似ているからだと云われています。



周辺PickUp情報

天下(あもり)神社

社地に大型前方後円墳があります。宗祖諸神が初めて「天下り」になった場所と云われています。



〒延岡市行滕町748-1 ☎0982-39-0219

参拝日 年 月 日

周辺PickUp情報

宮崎ひでじビール



麦芽100%で行滕山の天然水を使用したクラフトビールは、世界のコンテストで金賞を受賞するなど高い評価を受けています。延岡市行滕町747-58 ☎0982-39-0090



●御祭神

コノハナサクヤヒメ イワナガヒメ オオヤマツミノカミほか7柱

小山神社

コノハナサクヤヒメを祀る

養老2年(718)、紀州熊野権現の分霊を勧請して創建され、以来、歴代延岡領主に尊崇されました。境内には「子宝の石」があり安産や子授けに御利益があると云われています。



周辺PickUp情報

神さん山

祝子川の上流、大崩山(おおくえやま)近くにありホオリノミコトが幼少期を過ごした岩屋と云われています。



〒延岡市尾崎町4365

参拝日 年 月 日

周辺PickUp情報

佐藤焼酎製造場

祝子川の下流にミュージアムのように洗練されたデザインの焼酎製造所があります。米や芋、粟など豊富な種類の焼酎があります。

延岡市祝子町2388-1 ☎0982-33-2811



周辺PickUp情報

祝子川温泉 美人の湯

祖母傾国定公園内の名峰「大崩山」の麓にある天然温泉で、露天風呂からは雄大な大崩山を望めます。泉質が良く「美人の湯」と云われています。

北川町川内名10358-10 ☎0982-23-3080



●御祭神

ニニギノミコト アマクシツオオクメノミコト

櫛津神社

神武天皇潮待ちの聖地

「天孫降臨」の先導をしたアマクシツオオクメノミコトが「櫛津」の由来と云われています。神武天皇は東征の際にこの地で潮の変わりを待ったと伝えられています。



〒延岡市櫛津町3515-1

参拝日 年 月 日

20

21



〒延岡市北川町大字長井6751-1

参拝日 年 月 日

棟札によれば歴代延岡領主により社殿の再建がおこなわれて、領主領民が厚く尊崇する社であったことが伺えます。

コノハナサクヤヒメを祀る



●御祭神

天神社

コノハナサクヤヒメほか2柱



ニニギノミコトを祀る
可愛岳(標高727・7m)東麓に鎮座する社で、第十代崇神天皇の御代に社殿が建立されたと伝えられています。参拝路が険しいことから現在の可愛の里へ社殿を遷座しました。寛政4年(1792)に尊皇思想家 高山彦九郎が訪れています。



●御祭神

可愛神社

ニニギノミコトほか2柱



〒延岡市北川町大字長井6495-乙

参拝日 年 月 日

周辺PickUp情報

竹谷神社(大峡町)

ニニギノミコトが祀られています。無病息災、夫婦円満などにご利益があるとされ、大峡神楽が奉納されている神社です。



周辺PickUp情報

十代屋敷(北川町)

可愛山陵俵祭のために、十代崇神天皇・十一代垂仁天皇の御使が参向された時、仮宿泊所とされた場所です。現在は、成就寺が建っています。



周辺PickUp情報

可愛山陵(えのさんりょう)

ニニギノミコトの御陵として、宮内省は明治28年(1895)に「御陵墓伝説地」として治定され、大正15年(1926)に「北川陵墓参考地」と改称されました。



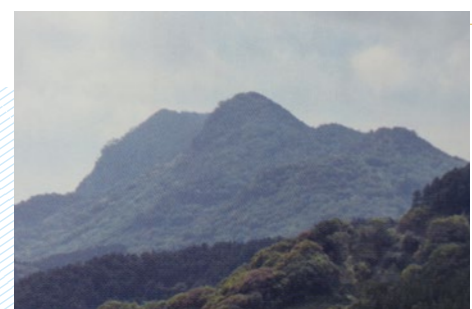
御陵前のニニギノミコト像



周辺PickUp情報

可愛岳(えのたけ)

日本書紀には、ニニギノミコトは「筑紫の日向の可愛(え)の山陵に葬りまつる」と記されています。「可愛」と書いて「え」と読む山は日本で唯一です。



時空を超えた
出会いの聖地

周辺PickUp情報

道の駅 北川はゆま

東九州自動車道北川ICより0分。延岡・宮崎・南九州の玄関口として魅力満載の道の駅です。地元高校とのコラボスイーツ、地元銘菓、地場産品などが広々とした館内に並んでいます。郷土料理やテイクアウトメニューも充実しています。

延岡市北川町長井5751-1 ☎0982-24-6006



周辺PickUp情報

西郷隆盛宿陣跡資料館

明治10年の西南戦争和田越えの決戦に敗れた西郷隆盛は北川町俵野の児玉邸に宿陣しましたが、政府軍はなぜか攻撃しませんでした。西郷はこの隙をつき、可愛岳を越えて鹿児島へ帰ることができました。後に、宿陣地のすぐ裏に天皇家の祖先神ニニギノミコトの御陵があったため、政府軍が攻撃をためらったことが判明しました。西郷はニニギノミコトに助けられたのです。

延岡市北川町長井6727 ☎0982-46-2960





〒日向市美々津3419 ☎0982-58-1638

参拝日 年 月 日

境内に「神武天皇御腰掛岩」があり、神武天皇はこの岩に腰かけ、軍船艦装や航海訓練の指揮をされたと伝えられています。



神武天皇御腰掛岩



たていわ 立磐神社

●御祭神 神武天皇・住吉三神

天孫降臨の道案内をしたサルタヒコノカミを祀る神社です。享禄3年(1530)に大將軍神社として勧請され、明治3年に諸社を合祀し門川神社に改称されました。門川湾を望む高台にあり、素晴らしい眺望です。



かどがわ 門川神社

●御祭神 サルタヒコノカミ オオヤマツミノカミほか12柱



〒門川町大字門川尾末1728-1 ☎0982-63-3479

参拝日 年 月 日

周辺PickUP情報

おきよ祭り

早朝に急遽出発が決まり、「起きよ」と言って住民が近所中の人々を起こして回ったとの言い伝えから「旧暦8月1日おきよ祭り」が行われています。



国の重要伝統的建造物群保存地区

美々津の町並み (立縫いの里)

周辺PickUP情報

「立縫地区」の地名は、神武天皇の出帆が早まり、天皇の衣のほころびを立ったまま縫ったという伝承に由来しています。

周辺PickUP情報

日本海軍 発祥之地記念碑

神武天皇が美々津から水軍を率いて舟出したことから「日本海軍発祥の地」として、建立されました。伝承にちなみ、高さ12.6mの大きな波が彫られています。



サーフィンの海

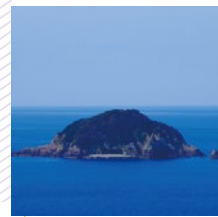
周辺PickUP情報

金ヶ浜、小倉ヶ浜は全国屈指のサーフィンのメッカで、全国からサーファーが訪れています。

周辺PickUP情報

枇榔島 (ビロウジマ)

国指定の天然記念物で絶滅危惧種のカムリウミスズメ 世界最大の繁殖地です。



周辺PickUP情報

五十鈴川

伊勢神宮に流れる五十鈴川と並び日本に2つしか無い名称の川です。サルタヒコノカミが、ニニギノミコトを案内した後、アメノウズメノミコトと至った川と云われています。



門川

日向



やすの 安之神社

●御祭神 アメノウズメノミコト シオツツノオジほか2柱

アメノウズメノミコトを祀る

天孫降臨後、アメノウズメノミコトとサルタヒコノカミは夫婦になり、「伊勢の狭長田の五十鈴川の上(日向市)」に至ったと伝えられています。



〒日向市日知屋7310

参拝日 年 月 日

周辺PickUP情報

御銚ヶ浦と比良夫貝

サルタヒコノカミが手を挟まれ溺れ死んだと云われている比良夫貝が生息している貴重な内海です。



比良夫貝



〒日向市細島308-1

参拝日 年 月 日

神武天皇の鯨退治
港の神であるハヤアキツヒコノミコトほか2柱を祀る神社です。神武天皇は美々津から東征に出発した際、途中に立ち寄った島で、漁民を悩ませていた大鯨を銚で退治され、その銚を島に立てて置かれました。その後、この島は「銚島」と呼ばれ、いつしか「細島」と云われるようになりました。神社境内に神武天皇が銚を立てた場所などの足跡が残されています。



御銚神社

●御祭神
ハヤアキツヒコノミコト
ハヤアキツヒメノミコトほか1柱



〒日向市日知屋1 ☎0982-52-3406

参拝日 年 月 日



大御神社

●御祭神
アマテラスオオカミ

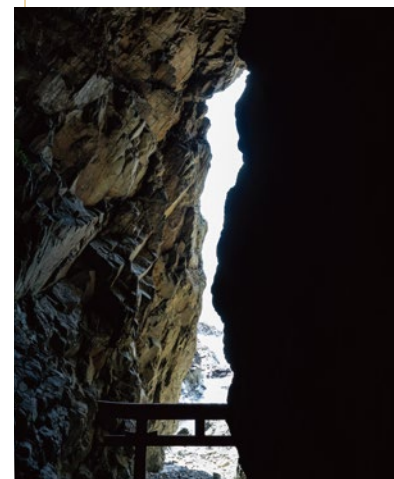
日向のお伊勢さま

ニニギノミコトが遊行中に神座(さざれ石)から大海原を眺望されたと伝えられています。また、神武天皇は東征の際、この地上陸され、武運長久と航海安全を御祈願されたとも伝えられています。神明造りの建物と、波が打ちつける柱状岩とが独特な雰囲気醸し出しています。



さざれ石群の神座

日本最大級のさざれ石群です。ニニギノミコトが大海原を眺望したと伝えられています。



周辺PickUp情報

鵜戸神社の昇り龍

大御神社の東側に隣接する神社で、御社の前から入口を眺めると昇り龍の姿を見ることができます。

龍の霊(玉)

5000年前の古代遺跡で、渦巻状の壁面は「龍」を、卵型のさざれ石は「龍の卵」を表し、当時の龍神信仰を裏付けています。



周辺PickUp情報

願いが叶うクルスの海

岩礁の大きな裂け目が「叶」の文字に見えることから願いが叶うと伝えられています。



周辺PickUp情報

まちの駅 とみたか

JR 日向市駅構内にあり、地場産品やひよっとこ関連のグッズが揃っています。またレンタサイクルもあり日向市観光の拠点となっています。

日向市上町1-19 ☎0982-54-4228



鱸網繫石

(ともつなつなぎいし)
神武天皇の舟の鱸網を繋ぎとめた石と云われています。



三重ねの巨石

神武天皇が銚を立てた場所と云われています。



大御神社(細島)

●御祭神
アマテラスオオカミ
トヨウケノカミ

伊勢神宮と同じ神を祀る

細島港を一望する細島伊勢地区にある神社で、伊勢神宮と同じ神が祀られています。この神社の山側の地区名は「宮の上」、海側の地区名を「伊勢」と呼び、神話の舞台を彷彿させる地名となっています。



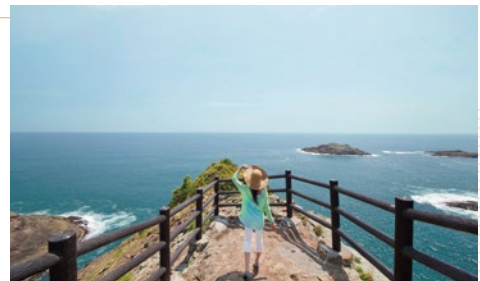
〒日向市細島123-1

参拝日 年 月 日

周辺PickUp情報

馬ヶ背

岬全体の形が馬の背に似ていることから名付けられた絶景ポイントです。





奉拜 御朱印
左から一の宮、三の宮、二の宮と並んでいます

〒熊本県阿蘇市一の宮町宮地3083-1 ☎0967-22-0064

参拝日 年 月 日



あそ
阿蘇神社

●御祭神 タケイワタツノミコトほか11柱

神武天皇の孫夫婦を祀る

全国的に珍しい横参道で国の重要文化財に指定されています。孝霊天皇9年(紀元前282)に創立と伝えられ、御祭神十三柱のうち、タケイワタツノミコト(神武天皇の孫)、アソツヒメノミコト、ハヤミカタマノミコト(神武天皇の曾孫)の三柱の御陵墓と云われる古墳が「中通古墳群」に点在しています。十一世紀以降は肥後国の総鎮守神として広く尊崇を受けてきました。



熊本地震後に再建された拝殿



神武天皇の孫夫婦の御陵墓



阿蘇神社楼門

鹿島神社、苜崎宮と並び「日本三大楼門」の一つと云われており、白木の総檜造りの見事な彫刻が施されています。



周辺PickUp情報

門前町水基巡り

門前町は飲食店や土産店が立ち並び、また36ヶ所の水飲み場を巡る「水基巡り」ができます。



境内の「神の泉」

境内の水は「神の水」と呼ばれ、不老長寿の水として知られています。



こくぞう
国造神社

●御祭神 ハヤミカタマノミコトほか3柱

神武天皇の曾孫夫婦を祀る

初代阿蘇国造ハヤミカタマノミコトを主祭神とし、御妃、御子息の合わせて4柱が祀られています。『肥後国誌』によると景行天皇18年(西暦88)に神社を修造し祭典を整えたとあり、熊本県で最も古い神社のひとつです。



〒熊本県阿蘇市一の宮町手野2110 ☎0967-22-0064(阿蘇神社)

参拝日 年 月 日



手野の大杉
ハヤミカタマノミコトのお手植えの神杉として伝えられています。



かみしきみくまのいまず
上色見熊野座神社

●御祭神 イザナギノミコト・イザナミノミコト
タケイワタツノミコト(石君大將軍)

神武天皇の孫を祀る

紀伊熊野三山のイザナギノミコト、イザナミノミコトの二柱の大神とタケイワタツノミコトが祀られています。熊本県出身の漫画家で夏目友人帳の著者「緑川ゆき」氏の原作アニメ映画「螢火の杜」の舞台となった神社です。



〒熊本県阿蘇郡高森町上色見2619

参拝日 年 月 日



穿戸岩(うげといわ)
タケイワタツノミコトに追われた鬼八法師が山ひだを蹴破って逃げたと云われています。



神たび満願証明書

様

あなたは神たび33ヶ所巡りを
達成しましたので
その栄誉をたたえます。

令和 年 月 日

印



〒熊本県上益城郡山都町大野712 ☎0967-83-0159

参拝日 年 月 日

御神木と
五百枝杉(いおえすぎ)
御神木のヒノキは「万
世一系の天神木」とい
われています。参道沿
いには「五百枝杉」な
どの古木が並びます。



●御祭神
カムロギノミコト
カムロミノミコト ほか15柱

へいたて 弊立神社(神宮)

神武天皇の孫ゆかりの神社

神武天皇の孫のタケイワタツノミコトが
幣帛(へいはく)を立てて天津神・国津神を
祀ったと伝わります。延喜年間(901)
923)阿蘇大宮司友成が神殿を造営し
伊勢両宮を祀り幣立社と号しました。



三宮

「持統天皇」の宮、「ミ
ズハノメノカミ」とヒ
コヤイノミコト」の水
神宮、「應神天皇とタケ
イワタツノミコト」の
三宮が拝殿裏に祀ら
れています。



●御祭神
ヒコヤイノミコト ほか11柱

くさかべよしみ 草部吉見神社

神武天皇の御子を祀る

神武天皇の皇子であるヒコヤイノミコトは神武
69年(紀元前592)草部に入られ、池の大蛇を
退治して宮居を定められました。宮居の館は
草を束ねて壁とした事からこの地方を草部と呼び
ます。本殿の創建は孝霊3年(紀元前288)で、
様式は「流造り」です。



〒熊本県高森町草部2175

参拝日 年 月 日



日本三大下り宮

鳥居より石段を百数十
段下った所に社殿が鎮
座しており、鶴戸神宮
(宮崎県日南市)、一之宮
貫前神社(群馬県富岡
市)と並び日本三大下り
宮と呼ばれています。



ヒコヤイノミコト
御陵墓

社殿の東方に石の玉垣で
囲まれたヒコヤイノミコト
の御陵墓があります。